

◆本書の内容◆

マーケットのグローバル化はもはや当たり前前の時代となり、ごく普通の国内企業においても、事業活動にグローバル化の波が押し寄せています。そして、当然ながらそこで働くビジネスパーソンも、国際的な業務に対応せざるを得なくなっています。

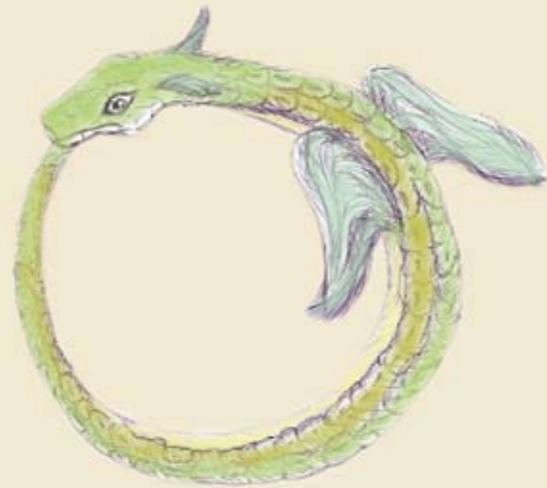
日常がグローバル化する。そのとき、そこで通用する人材となるためには、何が必要なのか。

著者の榊と顔は、近年の急速なグローバル化のなかで、まさに最前線で企業変革に取り組んできました。本書は、そこで得た経験をもとにした、これからの時代を生き抜くための知恵と教訓のストーリーです。

# グローバルで働く技術

## Reality in Global Company

公認会計士  
榊 正壽 ● 著  
顔 那實



中央経済社

# グローバルで働く技術



榊 正壽 ● 著  
顔 那實

中央経済社

# グローバルで働く技術

## Reality in Global Company

公認会計士  
榊 正壽 ● 著  
顔 那實



◆主な目次◆

- 序章 グローバル化という避けがたい大波
- 第1章 グローバル社会で生きるということ
- 第2章 グローバル企業で働く心得
- 第3章 成功する人・脱落する人
- 第4章 日本人はこう分析されている！
- 第5章 グローバル化はトラブルだらけ？
- 第6章 グローバル化とどう向き合うか
- 終章 自分自身の座標軸を持つ

表紙©エド・グラフィック・デザイン

最近、あなたの仕事が“国際化”していませんか？

## グローバル化が当たり前前の時代に 必要なスキルとは？

組織や企業文化は  
どこが違う？

英語力は  
どのくらい必要？

日本人は  
どう見られているか？

成功する人と  
脱落する人の差は？

中央経済社 ● 定価 本体 円＋税

榊 正壽 ● 著  
顔 那實

中央経済社

◆主な目次◆

- 序章 グローバル化という避けがたい大波
- 第1章 グローバル社会で生きるということ
- 第2章 グローバル企業で働く心得
- 第3章 成功する人・脱落する人
- 第4章 日本人はこう分析されている！
- 第5章 グローバル化はトラブルだらけ？
- 第6章 グローバル化とどう向き合うか
- 終章 自分自身の座標軸を持つ

グローバルで働く技術